

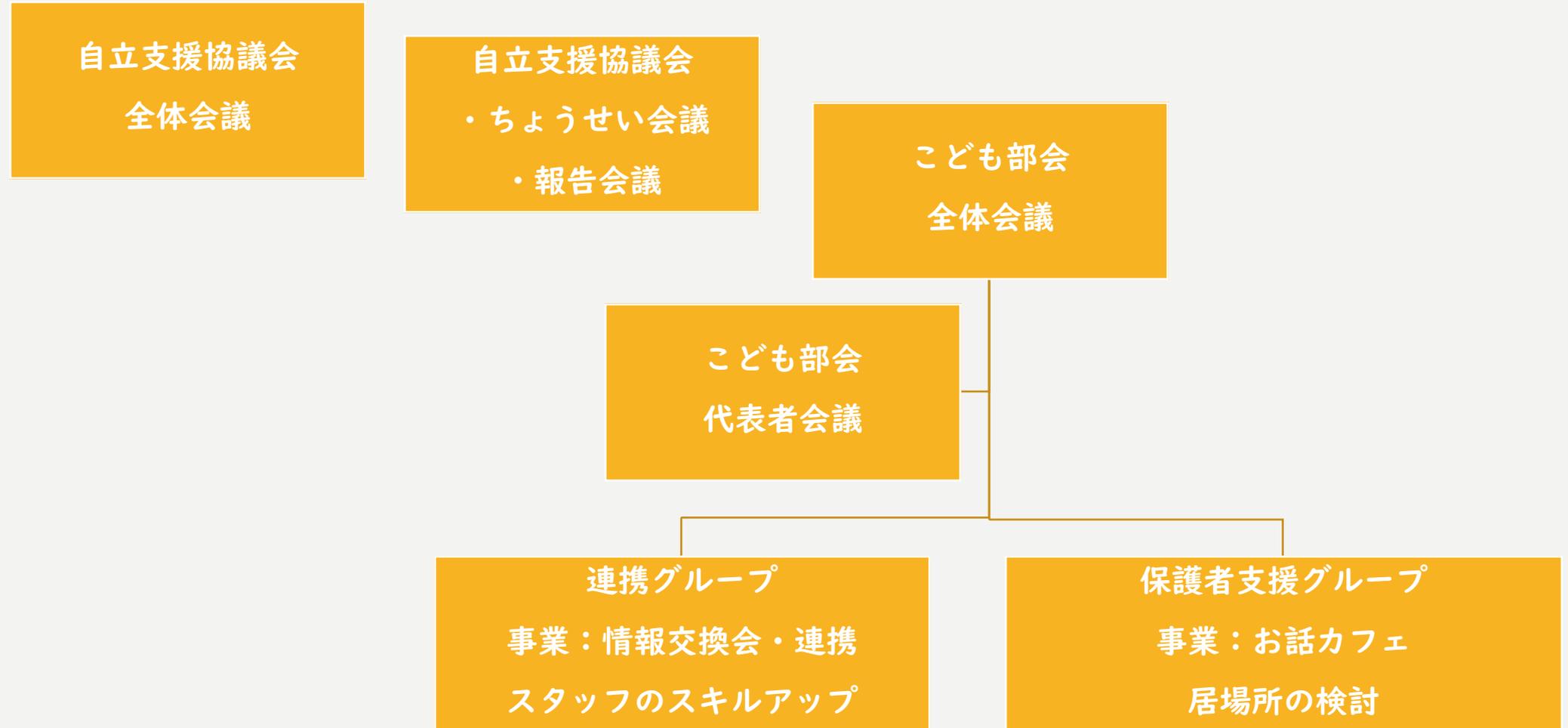
## 連携グループ

## 保護者支援グループ

1	スローウオーク	西村 徹	1	そらまめはうす	大野 直人
2	社会福祉課	細見 貴誠	2	出石精和園	島田 真弓
3	学校教育課	宿南 恵介	3	障害者基幹相談支援センター	田中 美智子
4	たじま聴覚障害者センター	木村 弥生	4	絆	武知 直也
5	社会福祉協議会	山田 美智子	5	社会福祉協議会	時 沙菜
6	出石精和園	吉田 智子	6	出石精和園	西村 尚司
7	ひみつきち	加藤 泰彦	7	北但広域療育センター	真狩 洋子
8	こども未来課	福田 寛子	8	はばたけ手をつなぐ育成会	成尾 美恵
			9	こども未来課	山崎 美紀

こども部会

# こども部会の組織図



# 2023年度の取り組み①



## 【お話カフェ】

日にち	場所	テーマ	講師	参加者数	スタッフ数
7/10	そらまめはうす	小学校の就学について、準備すること	豊岡市教育委員会宿南先生 富山先生	4人	8人
9/21	ぽけっと	中学・高校の選択と就労の準備	出石特別支援学校南 克伸先生	16人	6人
11/4	ひみつきち	障害のある児の中学校生活について	豊岡南中学校田淵康男先生	6人	3人
1/17	立野庁舎	その子にあった学習の取り組み方	スローウオーク 西村 徹先生	13人	7人

# 2023年度の取り組み②

部会員が増えた  
為、2グループ  
になった！

- こども部会 全体会議：6月9日（金）参加者10人、1月29日（月）参加者14人
- 代表者会議：9月8日（金）参加者5人、12月22日（金）参加者5人
- グループ会議：保護者支援グループ11月13日（月）参加者 9人  
連携グループ 11月10日（金）参加者 5人
- 市長とのふれあいトーク：10月24日（火）参加者9人
- その他の研修等活動
  - 7月14日（金）校園長会 社会福祉課「障害福祉サービスについて」
  - 8月7日（月）豊岡市こども支援センター講演会「発達障害と医療連携1回目」参加
  - 8月7日（月）豊岡市小中学校特別支援学級の担任・通級担当者研修会  
社会福祉課「障害福祉サービスについて」
  - 11月3日（金）豊岡市こども支援センター講演会「発達障害と医療連携2回目」参加
  - 11月18日（土）但馬地域 市民公開講座「発達が気になるこどもへの支援を考える」参加

教育と福祉  
連携が進んだ！

# 現状と課題

## 連携が必要

- ・保健・教育・福祉との連携が必要
- ・支援者間の横のつながりや支援の内容が共有したい。
- ・本人のライフステージを切れ目なく、支援していきたい。
- ・本人の困りごとが続いているにもかかわらず、つなぐ先がない。困ったときに相談できる体系の構築が必要
- ・障害がわかった時から、チームで支える仕組みができないか。

## 療育卒業後の居場所

- ・思春期年代の福祉サービスがない。
- ・本人のライフステージを切れ目なく、支援していきたい。

## 保護者の支援が必要

- ・サービス享受の不均衡があるため、わかりやすい情報提供が必要
- ・親や祖父母が安心して、自信をもって子育てできるようになってほしい。
- ・障害理由で、受け入れ先がないために保護者が仕事の継続が困難
- ・療育の内容を保護者にフィードバックし、家庭で実践できるように伝えていく必要がある。

# 次年度の方向性

## お話カフェ

- ・年3回程度実施する方向
- ・テーマを決めた研修や気軽に情報交換できる機会
- ・施設見学を兼ねて、いろいろな事業所で実施

## 障がいのあるお子さんの安心できる居場所

- ・それぞれの事業所の取り組みを知り、次の支援につなげていくこと、
- ・必要な支援に、つながることがあたりまえになること

## 子どもに関わる関係機関の情報交換会

- ・中高生の居場所についてのアンケートの実施
- ・アンケートをもとに、居場所の検討

## 保護者の相談できる場づくり

- ・働く親が増えているため、土日にも相談できる場所があったらよい
- ・ライフステージごとの親の悩みに寄り添うことができる人や機関がないか。特に思春期年代に相談できる場所が必要